

ビジネスブレーン

(本社大阪市淀川区)
は、宿泊施設向けフロン

トシステム「Front

Creue」(フロン

トクル)シリーズを開

発・販売。全国6

80軒のホテル・

旅館に導入実績が

ある。

フロントクル

は、旅館・リゾー

トホテル向けに開

発した「都EX」

と、宿泊特化型ホ

テル向けに開発し

た「BE(ビジネ

スエディション)

などを扱い、いず

れも予約管理、フ

ロント管理、顧客

実績管理などを基

本システムとして

搭載する。旅館・

リゾートホテルと

宿泊特化型ホテル

とでは、予約・申込経路

や宿泊プランの数、食事

の提供方法、精算のタイ

ミングなど、それぞれの

客室の販売形態や運用方

法が異なることを想定し

た機能や仕様を取り入れ

ている。管理システムの種類は10種類ほどある中から契約時に選んでもらい、各社ごとにカスタマイズする。

「旅館・リゾートホテ

ルは、プランや予

約経路など項目の

数が多く、追加注

文も多いので運用

は複雑になりがち。

都EXでは、色別

に一画面で表示し

たり、多元的に表

示を変えたりして

分かりやすい運用

を意識しました。

一方、BEはスム

ーズなフロント業

務を支えるスピ

ティーな操作性と、

多様な分析機能を

搭載しています。

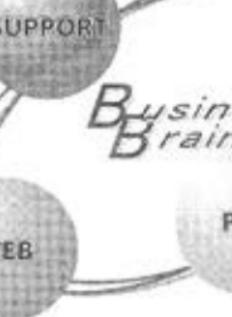
稼働や売上も、

旅館は1室あたりの定

員をベースに算出

するのが主流です

が、ホテルは客室



「一方で、最近は旅館業の方からも直接予約・販売強化を想定した顧客管理機能や、それに伴う需要予測機能を取り入れたいとの声が増えており、ホテルと同じ分析ツールを採用する旅館も増えている」と、取締役総務部長の泉川芳文氏は語る。近年は直接予約を促進するためのホームページ制作や、レストランや物販部門の販売管理に役立つPOSシステムの開発と連携にも力を入れている。

「一方で、最近は旅館

業の方からも直接予約・

販売強化を想定した顧客

需要予測機能を取り入れ

たいとの声が増えてお

り、ホテルと同じ分析ツ

ールを採用する旅館も増

えている」と、取締役総

務部長の泉川芳文氏は語

る。近年は直接予約を促

進するためのホームページ

制作や、レストランや

物販部門の販売管理に役

立つPOSシステムの開

発と連携にも力を入れて

各業態の運用しやすさを追求

Front Creue(フロントクル)・ビジネスブレーン